

様式第1-1号（第4条、第8条関係）

事業計画（実績）書

＜電気柵・ワイヤーメッシュ柵の設置及び普及活動・安全講習会＞

1 概要

No.								
①事業実施主体名及び所在地								
氏名等 酒田 太郎 （住所 酒田市本町二丁目2番45号）								
②事業の目的								
枝豆の圃場で、ハクビシンによる食害を防止するため。								
③事業の内容								
【電気柵・ワイヤーメッシュ柵の設置】								
○事業量・規模 電気柵（100m×3段） 1式								
○実施時期 7月～8月								
○被害軽減目標								
被害軽減目標								
作物 名称	設置前				設置後			
	年度	被害 面積 (a)	被害 量 (kg)	被害 金額 (千円)	年度	被害 面積 (a)	被害 量 (kg)	被害 金額 (千円)
枝豆	R〇 (前年)	10	500	500	R〇 (今年)	0	0	0
【安全講習会の受講・開催】					(事業量・規模)		(実施時期)	

- ※1 複数の事業実施主体がある場合は、番号を付して、事業実施主体ごとに当該表を作成すること。
- 2 事業実施主体が農業者団体である場合、規約又は構成員表など組織体制がわかる資料を添付すること。
- 3 電気柵の設置場所や設置内容がわかる資料を添付すること。
- 4 電気柵・ワイヤーメッシュ柵の設置については、作物ごとに被害軽減目標を記載すること。  
収穫後に資材購入する場合は、「設置後」欄に次年度目標とする「被害面積、被害量、被害金額」を（ ）書きで記載するとし、次年度に実績を報告すること。自家用作物の場合は、「作物名称」欄に（ ）書きで「(自家用)」と追記し、「被害金額」欄は空欄とする。
- 5 事業成績書の場合は、事業の実施状況を証する書類の写し、写真等を添付すること。
- 6 安全講習会等の事業実績については、講習会開催時の出席者名簿（講師を含む）、配布資料（講習会の概要がわかる資料等）を添付すること。

安全講習会等の開催について、本補助事業の対象としない場合

事業の内容	規模・参加者数	実施時期
<b>【安全講習会の受講・開催】</b> 市鳥獣被害対策協議会開催の講習会に参加		7月初旬

※ 安全講習会等の事業実績については、講習会開催時の出席者名簿（講師を含む）、配布資料（講習会の概要がわかる資料）等を添付すること。

## 2 経費の配分

(単位：円)

区 分	補助事業に要する (した) 経費 (A) + (B)	負 担 区 分		備 考
		補助金 (A)	その他 (B)	
鳥獣被害防止のための電気 柵・ワイヤーメッシュ柵 ■ (事業実施主体名) ・ (支出内容) ・	200,000	100,000	100,000	
安全講習会の受講・開催 ■ (事業実施主体名) ・ (支出内容) ・ ・ ・				
計	200,000	100,000	100,000	

※1 複数の事業実施主体がある場合は、事業実施主体ごとに小計を設けること。

2 事業成績書にあつては、領収書又はこれに準じる書類の写しを添付すること。

3 事業完了 (予定) 年月日 令和 ○ 年 8 月 31 日

(確実に納品・支払・設置の完了が見込まれる時期であること)

(申請者が個人の場合)

本補助金の審査に必要な範囲で、私の市税等の納入状況を税務担当課に照会することに同意します。

(申請者が法人の場合)

私、\_\_\_\_\_は本補助金の審査に必要な範囲で、市税等の納入状況を税務担当課に照会することに同意します。